

合理的配慮とは……

発達に支援の必要な子どもたちが、学習内容がわかり、充実した生活をおくるために、学習や生活について変更したり調整したりすることです。合理的配慮には、教育の内容と方法、支援体制、施設や設備に関することなどがあります。たとえばAさんの場合は……

困っていることの背景に、こんな教育的ニーズが！



Aさん

授業中、先生の話聞いてられず、教室を立ち歩いてしまう。

しっかり聞きなさい！
と言われるけれど……

話している内容が絵や文字で見えると集中して聞けるんだ。

音読が苦手。漢字練習しているのに覚えられない。

もっと練習しなさい！
と言われるけれど……

教科書をすらすら読んだり、漢字を覚えたいんだ。

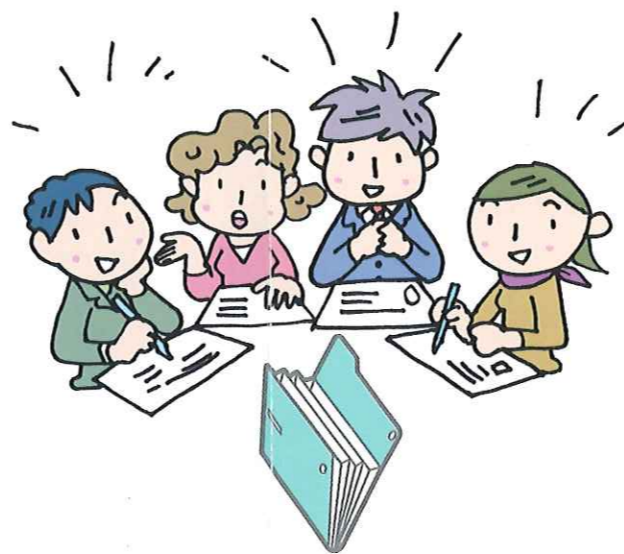
相手の表情に気づかず、自分のことを一方的に話してしまう。

友達の気持ちも考えなさい！
と言われるけれど……

友だちと仲良くする方法を知りたいんだ。

どんな合理的配慮が効果的だろう…

Aさんの教育的ニーズは…？



Aさんのわかり方の特徴は…？

巡回相談を活用しては…？

教科書をすらすら読んだり、漢字を覚えたいんだ。



- 発達段階に応じて、話す時に絵や図を活用して、目からも理解できるようにします。
- 今、何の話をしているのか黒板に書きます。話題が変わるときに指し示します。
- 授業の中に、操作や話し合い活動など多様な学習活動を取り入れます。

話している内容が絵や文字で見えると、集中して聞けるんだ。



- 発達段階に応じて、話す時に絵や図を活用して、目からも理解できるようにします。
- 今、何の話をしているのか黒板に書きます。話題が変わるときに指し示します。
- 授業の中に、操作や話し合い活動など多様な学習活動を取り入れます。

友だちと仲良くする方法を知りたいんだ。



- 発達段階に応じて、話す時に絵や図を活用して、目からも理解できるようにします。
- 今、何の話をしているのか黒板に書きます。話題が変わるときに指し示します。
- 授業の中に、操作や話し合い活動など多様な学習活動を取り入れます。

教育的ニーズをキャッチし、子どもの力を最大限に伸ばすために、保護者、園・学校が話し合い、合理的配慮を進めます。

湖南省の基礎的環境

基礎的環境とは……

法令や財政に基づき国、県、市、学校が行う、合理的配慮の基礎となる教育環境です。以下に湖南省の基礎的環境整備の例を紹介します。



個別の指導計画
個別支援移行計画
こころあひパスポート



施設・設備の整備
スロープ、エレベーターの設置など

教材の確保

ノートやプリントのマス目
板書をノートに書き写しやすく



個に応じた指導など 学びの場の設定

学力補充教室など

専門性のある指導体制

専門家チーム会議
巡回相談活用など



交流及び共同学習

居住地間交流・
支援学級と通常の学級の交流など



多様な学びの場

特別支援学級 ことばの教室
特別支援学校 さくら教室
ふれあい教育相談室など

